

令和7年度競技力向上対策事業説明資料

1	補助金に係る事務説明	P1～5
2	競技力向上対策事業説明	
	(1) 滋賀(青森)国スポ強化事業	P6～11
	(2) 長崎ミライアスリート強化事業	P12～15
	(3) ふるさと選手招へい事業	P16～19
	(4) 指導者育成県外派遣事業	P20～24
	(5) 企業・大学チーム強化助成事業	P25～27
	(6) オリンピックアスリート等特別強化事業	P28～30
	(7) トレーナー派遣事業	P31～35
3	競技担当者一覧	P36
4	各事業申請期限等一覧	P37

令和7年4月11日

長崎県競技力向上対策本部

県体育保健課

長崎県競技力向上対策本部事業補助金事務説明

1. 申請手順について



- 内示後、競技団体内で事業の再検討をお願いします。
- 再検討後、申請について各競技担当と調整を行ってください。
(各事業の予算検討)
- 調整後、交付申請をお願いします。
- 交付決定後、事業を始めてください。
- 交付決定前に事業に着手する場合は、事前着手の申請と承諾が必要です。
事前着手しなければならない場合は、各競技担当者に報告してください。

2. 長崎県競技力向上対策本部補助金書類について

①すべての関係書類・証拠書類は5年間保存をお願いします。

②令和7年度競技団体実地検査予定（2～3月頃）

陸上、水泳、サッカー、バレーボール、バスケットボール
剣道、山岳・スポーツクライミング、ボウリング

※補助金は、他の補助金等と区別して管理し、書類は順をおって編纂のうえ、帳簿、通帳等により補助金の流れが説明できるようにしておく必要があります。

3. 宿泊にかかる領収書（証拠書類等）について

①業者が発行したもの

業者とは、ホテルや旅館などの宿泊施設や旅行代理店。大学の合宿所などは大学等が合宿所を運営しており、適正な領収書と認められる場合は可。
ただし、部の領収書等、規約等がなく個人が発行するものは認められません。

②業者により内訳（人数・単価・食事の有無）が記入されたもの

例：1泊2食、1泊素泊まり〇〇円×〇人等

- 曜日により料金が異なる場合や部屋タイプで料金が異なる場合など利用明細が確認できるようにしてください。
- 宿泊以外（駐車場や会議室等）の利用料が発生している場合も利用明細が確認できるようにしてください。

③交通費を含む旅行会社が発行する領収書は、交通費と宿泊費など内訳が記載されている明細等を添付してください。ただしパック料金については、パック料金単価と人数が記入されたもの。

※宿泊費の領収書だけでなく、ほかの費目についても補助金取扱い留意事項「県競技力向上対策事業の対象となる経費及び徴収すべき領収書（証拠書類等）」の内容を確認の上、確実に内訳が記入されたものを提出してください。

4. 資金計画書（様式第1号の4）について（R6年度から導入）

①導入の目的

- ・公金の適正な執行および管理
- ・強化学業費の効率的な運用

②資金計画書の作成について

- ・各競技団体によって、ブロック大会の有無などにより事業実施時期等が異なると思いますので、交付申請書等の作成の段階で、県体育保健課の競技担当者とは相談して作成してください。

③今年度対象事業

- ・滋賀国スポ強化事業
- ・長崎ミライアスリート強化事業

補助金取扱い留意事項

I 交付手順について

対策本部	① 内 示	③ 交付決定	⑤ 送 金	⑦ 交付額確定
競技団体	② 交付申請	④ 交付請求	⑥ 実績報告	

II 交付申請及び実績報告に係る様式等について

「長崎県競技力向上対策本部補助金交付規程」により、申請および実績報告を行うこと。

なお、この補助金は、交付請求により必要と認められる場合は、概算払いをすることができる。

	交 付 申 請	実 績 報 告
提出書類	① 交付申請書 <様式第1号> ② 事業収支予算書(総括表) <様式第1号の1> ③ 事業別計画書・収支予算書 (個表) <様式第1号の2> ④ 事業別助成対象者名簿 <様式第1号の3> ⑤ 資金計画書 <様式第1号の4> ※ 交付決定後 ○ 交付請求書 <様式第3号>	① 事業実績報告書 <様式第2号> ② 事業収支決算書(総括表) <様式第2号の1> ③ 事業別実施報告書・収支決算書 (個表) <様式第2号の2> ④ 事業別助成対象者名簿 <様式第2号の3> ⑤ 交通費受領証明書 <様式第2号の4> ⑥ 申立書 <様式第2号の5> ⑦ 支給証明書 <様式第2号の6-1、2> ⑧ 領収書

(注1) 「長崎県競技力向上対策本部補助金交付規程」第15条に基づき、補助金の全部もしくは一部の交付を停止し、又は、補助金の全部もしくは一部の返還を命じることができる。

(注2) 補助金申請は、競技団体の責任ある者が事務局へ提出すること。

(注3) 少年の部の強化事業に当たっては高体連専門部とも十分に協力し、より効果的な活用を図ること。

Ⅲ 補助金の執行について

1 基本的事項

(1) 会計帳簿

収支を明らかにするため、会計帳簿・預金通帳を必ず設け、他の経理と区分して適正な会計処理を行うこと。

(2) 支出証拠書類

支出の根拠や支出の証拠を明らかにするため、証拠書類（支出伺、請求書、領収書等）を整備し会計帳簿や預金通帳とともに、補助事業の完了した日の属する年度の翌年度から5年間保存すること。

2 支出の方法

(1) 指導者や選手等に直接、旅費等を支給（補助）しようとする場合

県外で公共交通機関利用の場合は領収書を、領収書が受領困難な場合（路線バス・地下鉄等）は「申立書」（様式第2号の5）を、自家用車等利用の場合は交通費受領証明書（様式第2号の4）を事業責任者または運転者、車両所有者が署名・押印する。県内交通費や食費を個人に支給する場合は「支給証明書」（様式第2号の6-1、2）に事業責任者・確認者が署名・押印する。

(2) 請求書をもらい、後日支払う場合：①か②のどちらかで処理する。

※物品の購入等は、一般的にこの方法を取るのが普通である。

- ① 請求者に直接支払う …… 領収書
- ② 口座振替により支払う …… 業者の請求書と銀行の「振込金及び送金手数料受取書」

(3) 遠征等の場合において、遠征費等をまとめて指導者等に渡す場合

- ① その金額の算出根拠、目的を記載した調書を作成し、指導者等にどういったものにどの程度使っているのかを必ず明示して渡すこと。
- ② 現金を受け取った指導者等への注意事項
 - 1) 現金は手渡された目的に沿って使用させること。
 - 2) 支払いを行う場合には、必ず明細が入った領収書を徴収させること。
 - 3) 遠征等が終了した場合には、領収書を添付のうえ速やかに精算書を各競技団体の会計責任者に提出させること。

※ 報告が遅れると、領収書等の証拠書類を紛失しやすい。

「県競技力向上対策事業の対象となる経費及び徴収すべき領収書（証拠書類等）」

費 目	説 明	領収書（証拠書類等）
交 通 費	<p>鉄道・バス・航空機・定期航路の往復運賃（ただし、会場地での交通費は除く）。</p> <p>※離島以外の県内交通費は事業費にて支給。</p>	<p>交通費受領証明書（自家用車・レンタカー等）</p> <p>領収書（鉄道・航空料金・レンタカー等）</p> <p>申立書（領収書が受領困難な公共交通機関）</p>
宿 泊 費	<p>上限：10,000円（県内外共通）</p> <p>※朝食・夕食代も含む。</p> <p>※宿泊費に含まれない朝、夕の食事代については<u>朝食800円・夕食1,600円まで</u></p> <p>※宿泊代と合計して上限額の範囲内</p>	<p>業者の発行する領収書で内訳（人数・単価・食事の有無）が記入されたもの。</p> <p>例：1泊2食、1泊素泊まり ○○円×○人 等</p> <p>朝食・夕食が別の場合 代表者がまとめて支払った場合は領収書 個別に支給した場合は支給証明書 (様式第2号の6-2)</p>
事 業 費	<p>競技特性に合わせて支給可 1,500円+500円×日数</p> <p>(例) ボール等の消耗品 県内交通費（上限1,000円/人） スポーツ安全保険費用 昼食代（上限1,000円/人） 会場使用料・空調代等。</p>	<p>・消耗品・会場使用料等 業者の発行する領収書で内訳が記入されたもの。</p> <p>・県内交通費（上限往復1,000円/人） 個別に支給した場合は支給証明書 (様式第2号の6-1)</p> <p>・昼食代（上限1日1,000円/人） 代表者がまとめて支払った場合は領収書 個別に支給した場合は支給証明書 (様式第2号の6-1)</p>
そ の 他	<p>上記費目に属さないもので事業実施上特に必要と認められたもの。</p>	<p>公的機関や業者の発行する領収書で、内訳が記入されたもの。</p>

※事業経費（交通費・宿泊費・事業費）間の流用は可とする。ただし宿泊費の上限は1泊10,000円/人、事業費の上限は（1,500円+500円×日数）/人が上限。

- ・執行残が生じた場合は追加事業を事業変更届により事前に協議すること。
- ・「その他」費目が認められている競技は、「事業経費」から総事業費の2割以内の流用は可とする。

(1) 滋賀（青森）国スポーツ強化事業

令和7年度 競技力向上特別対策費補助金

[国スポ強化事業費：特別補助事業費（滋賀（青森）国スポ強化事業）]要項

1 目的

国民スポーツ大会及び九州ブロック大会において、選手やチームが最高のパフォーマンスを発揮し活躍できるよう競技団体の強化練習会等を支援し、競技力向上を推奨する。

2 事業内容

- (1) 滋賀国スポ強化事業
九州ブロック大会と本大会に向けた強化事業費を助成（～本大会まで）
- (2) 青森国スポ強化事業
次期国スポに向けた強化事業費を助成（10月末から3月初旬まで）
- (3) ふるさと選手の出場依頼等に必要な経費を助成
- (4) 講師招へいに必要な経費を助成（別紙1 推薦書を申請時に提出）
- (5) 指導者派遣（国スポ等に帯同）に必要な経費を助成（別紙2 報告書を報告時に提出）※これまでの指導者育成事業

3 対象者

国民スポーツ大会及び九州ブロック大会のエントリー候補選手及び指導者

4 助成内容

- ① 宿泊費 上限10,000円（1泊2食）
※素泊まりの場合は朝食800円、夕食1,600円を上限
- ② 交通費 県外：公共交通機関 低廉な公共交通機関料金
普通車・中型車 1km25円×距離（長崎市～目的地庁舎）
有料道路費（旅費基準表）
県内：支給なし（事業費としては支給可能）
※離島往復交通費は別途助成
※レンタカー及び借上バス等については内示額の範囲内で見積書等の額を参考に助成
（ない場合は普通車片道10,000円、中型以上片道20,000円）
※配布資料の交通費早見表を参照
※原則、普通車1台に対して、助成対象者が3名以上乗車すること
- ③ 事業費 1人あたり1,500円+500円×日数
- ④ 助成額 上記の合計を0.9倍し、1,000円未満を切り捨てる
- ⑤ その他 講師招へいに係る謝金は競技団体負担とする

5 その他

- ・青森国スポ強化事業については、滋賀国スポ終了後に調査を実施

国スポ強化事業費：特別補助事業費(滋賀国スポ強化事業)説明資料

1. 名称、助成対象者について

令和6年度	⇒	令和7年度
佐賀国スポ強化事業 滋賀国スポ強化事業	⇒	滋賀国スポ強化事業 青森国スポ強化事業

昨年度と同様、本大会までを見据えた強化計画を作成してください。
各競技団体が種別や種目の中で入賞が期待できるように計画的に強化を行う。

なお、助成対象者数は各事業、原則エントリー数の1.5倍までとしていましたが、常識の範囲内で各競技団体が決めて強化できるように変更

2. 宿泊費について

令和7年度（変更なし）
上限10,000円（1泊2食）※素泊まりの場合は朝食800円、夕食1,600円を上限 例）1泊素泊まり 8,000円の場合 朝食800円、夕食1,200円 計10,000円

3. 交通費について

令和7年度（変更なし）
県外：○公共交通機関 低廉な公共交通機関料金（R7.4見直し）が上限であり、各団体が工夫して強化事業を充実させてほしい。 ○自家用車等利用 普通車・中型車 1km25円×距離（長崎市～目的地庁舎）有料道路費（旅費基準表） ○レンタカーの場合は別途使用料 普通車片道10,000円（往復20,000円） 中型車片道20,000円（往復40,000円） ※離島往復交通費は別途助成 ※レンタカー及び借上バス等については内示額の範囲内で見積書等の額を参考に助成。 旅費早見表を参照してください ※原則、普通車1台に対して、助成対象者が3名以上乗車（他の事業も同じ） 県内：支給なし（事業費としては支給可能）

旅費早見表を配布しておりますので、そちらを参考に交通費を算出してください。早見表に載っていない場所への遠征に関しては、競技担当へご連絡ください。

4. 事業費について

令和7年度（変更なし）	
1人あたり1,500円+500円×日数	⇒ 変更なし
(例) ボール等の消耗品、県内交通費（上限1,000円/人）、スポーツ安全保険費用、昼食代（上限1,000円/人）、会場使用料・空調代等	

※すべての事業で 宿泊、交通、事業費 の扱いは同じです

5. ふるさと選手出場依頼および講師招へい事業について

- ・各競技団体はふるさと選手を招へいし大会出場を依頼するための経費や講師招へい事業について、内示額の範囲内で申請することができる
- ・成年種別の強化として、ぜひ検討をお願いします。指導者養成の観点からも必要

6. ブロック大会後の処理について

ブロック大会突破後	⇒	<事業の予定がある場合> 継続して事業が可能です <他の種別の執行残がある場合> 競技担当へ連絡のうえ、事業変更によりブロック突破種別の追加事業が実施可能です。最後の事業終了後、必ず30日以内の報告をお願いします
全種別ブロック突破できなかった場合	⇒	必ず30日以内の報告をお願いします <u>残金は返還命令により返金となります</u>

(別紙1)

令和7年度 滋賀国スポ事業（講師招へい） 推薦書

競技団体名	
会長名	

記 重 責 任 者 名	
競 技 団 体 役 職	
連 絡 先	

具 体 的 な 事 業 内 容								
	招へい者氏名 (年齢・区分・性別)	所属先・役職 (勤務先)	指導（競技）実績	推薦理由・事業内容（※日程含む）	利用交通機関	実施場所（住所） 実施期日	招へい者住所 TEL	参加種別・人数
(例)	ながさき いちろう 長崎 一郎 (歳 指 選) (男 ・ 女)	〇〇〇〇 監督	2020.4~2021.3 男子日本代表監督 ※東京オリンピックに監督として出場 主な指導選手 ◆〇〇 〇〇 (東京オリンピック 優勝 2連覇) ◆〇〇 〇〇 (東京オリンピック 第3位)	<推薦理由> 長年、日本代表コーチを歴任し、東京オリンピックでは監督を務めたトップ指導者である。 <事業内容> 日本代表監督として東京オリンピックに参加し、優勝を成し遂げている長崎氏を招へいし、指導者のレベルアップを図る。 7月 9日 (金) 移動 7月 10日 (土) 国体選手への指導・研修会 7月 11日 (日) 国体選手への指導・研修会	公共交通機関 台	長崎県立総合体育館 (長崎市油木町7-1) 7月 9日 (金) ~ 11日 (日) (2泊3日)	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇 〇丁目〇番〇号 090-0000-0000	少男・少女 国体スタッフ 30人
1	(歳 指 選) (男 ・ 女)				公共交通機関 台			
2	(歳 指 選) (男 ・ 女)				公共交通機関 台			
3	(歳 指 選) (男 ・ 女)				公共交通機関 台			
4	(歳 指 選) (男 ・ 女)				公共交通機関 台			

※交通費（対策本部規定）、宿泊費（1泊2食上限10,000円）、事業費（昼食代1日上限1,000円）の助成となります。
 ※推薦理由・事業内容はできる限り詳しく記入してください。
 ※利用交通機関については招へい者住所（都道府県）から長崎までの交通手段を記入してください。

(別紙2)

＜滋賀国スポ強化事業（指導者派遣） 報告書＞

氏 名	
日 時	令和 年 月 日（曜日）～ 月 日（曜日）
競 技 名	
会 場	
研 修 内 容	
研修を通して 印象に残った 事 など	
今後の指導に 活かしたい事	

【送付先】

長崎県教育庁体育保健課競技力向上対策班
担当：濱口 嘉洋
〒850-8570 長崎市尾上町3-1
TEL 095-894-3413
FAX 095-894-3478
E-mail : y.hamaguchi@pref.nagasaki.lg.jp

(事業説明資料)

(2) 長崎ミライアスリート強化事業

競技力向上対策本部

令和7年度 長崎ミライアスリート強化事業実施要項

1 目的

本県スポーツ界の次世代を担うジュニア選手の育成において各競技団体の中・長期的な強化計画に基づいた提案型事業により、国民スポーツ大会（以下国スポ）少年種別の更なる強化を図る。

2 事業内容

県競技団体が次世代の国スポ選手を育成するために、ジュニア選手（U18）の競技力向上に必要な県外遠征や県内練習会、成年選手との県内合同練習会、県内練習会に県外からの講師招へいの経費の助成を行う。

3 対象競技・対象者

- (1) 国スポ正式競技とする。
- (2) 今年度及び次世代の国スポ選手及びその監督・コーチとする。
- (3) 県内在住の小学生（4～6年）、中学生、高校生とする。ただし、成年選手との県内合同練習会のみ成年選手も対象とする。
- (4) 保護者の承諾を得た者とする。

4 助成内容（基準額）

予算の範囲内において、下記の内容について助成を行う。

- (1) ・交通費（県外事業のみ）：長崎から目的地の往復交通費
※県内交通費は事業費で支出可能。
 - ・宿泊費：1泊上限10,000円（朝食費・夕食費含む）
 - ・事業費：1,500円+500円×日数
- (2) ・特別重点強化競技…8・5倍点競技 上限1,200,000円
3・1倍点競技 上限1,000,000円
 - ・重点強化競技…8・5倍点競技 上限 800,000円
3・1倍点競技 上限 600,000円
 - ・強化競技…………… 上限 500,000円
- (3) 県内強化練習会に県外からの講師招へいを計画した場合、その事業にかかる経費の一部を別途助成する（10万円）。ただし、未実施に関しては返金すること。
- (4) 助成額は、対象経費の9割とし、千円未満は切り捨てる。

5 提出書類

競技団体は「事業計画書（様式1）」を作成し、提出する。

なお、事業の追加・変更は事業別計画書・収支予算書（個表）（様式第1号の2）に記入された事業を対象とするため、全てを記入すること。

6 その他

- (1) 各競技団体の計画書等を参考に選考を行い、決定次第、競技団体長あて決定通知を送付する。
- (2) 「長崎県競技力向上対策本部補助金交付規定」により、交付申請、交付請求、実績報告（事業終了後30日以内）を行うこと。
- (3) 原則、該当選手は「国スポ強化事業」「オリンピックアスリート等強化事業」と重複することができない。
- (4) 原則として、学校休業日での事業とする。

各競技団体長 様

長崎県競技力向上対策本部
事務局長 岡 崎 天 一
(公 印 省 略)

令和7年度 長崎県競技力向上特別対策費補助金〔世界の舞台へ羽ばたく選手の育成事業費
：長崎ミライアスリート強化事業〕に係る派遣事業計画について（依頼）

陽春の候 貴団体におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日ごろから本県スポーツの振興・発展にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

さて、本県スポーツ界の次世代を担うジュニア選手の育成において各競技団体の中・長期的な強化計画に基づいた提案型事業により、国民スポーツ大会少年種別の更なる強化を図る目的で、標記事業を実施します。

つきましては、担当者と調整のうえ、下記により事業計画書の提出をよろしく申し上げます。

記

- 1 事業名 令和7年度長崎県競技力向上特別対策費補助金
〔世界の舞台へ羽ばたく選手の育成事業費：長崎ミライアスリート強化事業〕
- 2 内 容 ジュニア選手の競技力向上に必要な県外遠征や県内練習会、成年選手との県内合同練習会、県内練習会に県外からの講師招への経費の助成を行う。
- 3 提出書類 事業計画書（様式1）
（長崎県教育庁体育保健課のホームページからダウンロードできます。）
- 4 提出期日 令和7年5月8日（木）
- 5 提出方法 公印省略に伴い、メールまたはFAXでも可
- 6 提出先 〒850-8570
長崎市尾上町3番1号 長崎県教育庁体育保健課内
長崎県競技力向上対策本部事務局 担当：鳥巢 晋
TEL 095-894-3413 FAX 095-894-3478
E-mail s-torisu@pref.nagasaki.lg.jp

(様式1)

令和7年度 長崎ミライアスリート強化事業 事業計画書

提出期限：令和7年5月8日(木)

競技団体名	
-------	--

記載責任者	
役職	
連絡先	

優先順位	事業名	事業の目的及び必要性	具体的な事業内容						
			実施期日	実施場所(県・市町名)	対象種別	人数	利用交通機関		
例	県外遠征	〇〇県選抜チームとの練習試合を行い、戦術の確認や大会に向けた意思の統一を図り、国民スポーツ大会に向けて、個人及びチームの競技力向上を目指す。	8月1日(金)	〇〇市総合体育館 (〇〇県〇〇市) ※講師現住所:	指導者	3	公共交通機関	無	
			~ 8月3日(水)		少年男子	12	自家用車	中型車	1台
			(2泊3日)		少年女子				0台
例	講師招へい	〇〇県からジュニアクラブ大会の全国大会で優勝した指導者を県内強化練習会に招へいし、トップレベルの指導をしてもらうとともに、県内指導者が指導方法を学ぶ。	12月5日(金)	長崎県立総合体育館 (長崎県長崎市) ※講師現住所: 〇〇県〇〇市	指導者	1	公共交通機関	有	
			~ 12月7日(日)		少年男子			0台	
			(2泊3日)		少年女子			0台	
1	県内練習		~	※講師現住所:	指導者		公共交通機関		
			()		成年男子			0台	
					少年女子(高校生)			0台	
2	県外遠征		~	※講師現住所:	指導者		公共交通機関		
			()		少年男子(高校生)			0台	
					少年男子(高校生)			0台	
3	県外遠征		~	※講師現住所:	指導者		公共交通機関		
			()		少年男子(高校生)			0台	
					少年男子(高校生)			0台	
4	県内練習		~	※講師現住所:	指導者		公共交通機関		
			()		少年男子(高校生)			0台	
					少年男子(高校生)			0台	
5	講師招へい		~	※講師現住所:	指導者		公共交通機関		
			()		少年男子(高校生)			0台	
					少年男子(高校生)			0台	

- ※ 優先度の高い事業順にご記入ください。
- ※ 「利用交通機関」欄は、実態に行く方法を選択してください。
- ※ 自家用車・レンタカー利用の場合は公共交通機関「無」を選択し、「自家用車・レンタカー」及び「普通車・中型車」をドロップダウンリストから選択し、台数を入力してください。
- ※ レンタカー及び借上バス等については計画書と一緒に見積書等を添付してください。内示の参考にします。
添付されていない場合、レンタカーのは別途使用料上限片道10,000円(普通車) 中型車以上は上限片道20,000円とします。
- ※ 「人数」欄は、エントリー数ではなく実態に参加する人数を記入してください。
- ※ 「事業名」欄は、プルダウンから選択してください。講師招へいに関しては、講師の現住所(〇〇県〇〇市)を必ずご記入ください。
- ※ 「実施期日」欄は、年内の日付は「5/1」のように入力してください。
- ※ 行や列の挿入削除、セルの結合等の書式の変更はしないでください。

(事業説明資料)

(3) ふるさと選手招へい事業

競技力向上対策本部

令和7年度 ふるさと選手招へい事業 実施要項

1 目 的

競技団体が実施する強化事業や選手選考会に「ふるさと選手登録」をした選手が参加することを支援し、国民スポーツ大会に向けての成年種別の競技力向上を図る。

2 事業内容

競技団体が実施する強化事業や選手選考会等に「ふるさと選手登録」を行った選手が帰崎する際の交通費を助成する。

3 対象者

原則として本県に「ふるさと選手登録」を行った成年選手で、ブロック大会・本大会に出場する選手。

※各種別のエントリー数を上限とする

4 助成内容

対象成年選手の居住地から県内目的地までの往復交通費。

5 助成回数

対象者 ブロック開催前 上限2回

ブロック突破後 上限2回

ストレート種目 上限3回

※ブロック前とブロック突破後は、あわせて最大3回までとする。

6 提出書類

対象競技団体は、事業計画書（別紙様式）を作成し提出する。

分類	締切日	対象競技
1次締切	5月30日（金） 又は、事業実施日の2週間 前のいずれか早い方	全40競技
2次締切	9月8日（月） 又は、事業実施日の2週間 前のいずれか早い方	ブロック突破競技で 追加申請したい競技

7 その他

①各競技団体の事業計画書の確認を行い、決定次第、競技団体長あて決定通知を送付する。

②「長崎県競技力向上対策本部補助金交付規定」により、申請及び実績報告（事業終了後30日以内）を行うこと。

各競技団体長 様

長崎県競技力向上対策本部
 事務局長 岡 崎 天 一
 (公印省略)

令和7年度長崎県競技力向上特別対策費補助金

[国スポ強化事業：ふるさと選手招へい事業]に係る事業計画について (依頼)

陽春の候 貴団体におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
 また、日ごろから本県スポーツの振興・発展にご尽力いただき、誠にありがとうございます。
 さて、第79回(冬季は第80回)国民スポーツ大会において成年種別の競技力向上を図るために
 標記事業を別添実施要項により実施します。

つきましては、下記により『事業計画書』を提出していただきますようよろしくお願いいたします。

記

- | | |
|--------|--|
| 1 事業名 | 令和7年度長崎県競技力向上特別対策費補助金
[国スポ強化事業：ふるさと選手招へい事業] |
| 2 内 容 | 第79回(冬季は第80回)国民スポーツ大会において競技団体が実施する強化事業や選手選考会等に、「ふるさと選手登録」を行った選手が帰崎する際の交通費を助成する。 |
| 3 提出書類 | 別紙様式「事業計画書」
(長崎県教育庁体育保健課ホームページからダウンロードできます。)
※エントリー数の1.5倍を上限とする。 |
| 4 提出期日 | 1次締切：5月30日又は、事業実施日の2週間前のいずれか早い方
2次締切：9月8日又は、事業実施日の2週間前のいずれか早い方 |
| 5 提出方法 | 公印省略に伴い、メールまたはFAXでも可 |
| 6 提出先 | 〒850-8570
長崎市尾上町3番1号 長崎県教育庁体育保健課内
長崎県競技力向上対策本部 事務局 担当：今崎 欽也
TEL 095-894-3413 FAX 095-894-3478
E-Mail imasakill16@pref.nagasaki.lg.jp |

(別紙様式)

令和7年度競技力向上対策事業[国スポ強化事業費:ふるさと選手招へい事業]

事業計画書

競技団体名 _____

	氏名 (所属名)	招へい事業			招へい 回数
		期日	事業名	場所	
1	()	①			
		②			
		③			
2	()	①			
		②			
		③			
3	()	①			
		②			
		③			
4	()	①			
		②			
		③			
5	()	①			
		②			
		③			
6	()	①			
		②			
		③			
7	()	①			
		②			
		③			
8	()	①			
		②			
		③			

記載責任者氏名

記載責任者 連絡先

(事業説明資料)

(4) 指導者育成県外派遣事業

競技力向上対策本部

令和7年度 指導者育成県外派遣事業 実施要項

1 目的

国民スポーツ大会(以下国スポ)に向けた各競技団体の指導体制を充実させるため、県外チーム等へ指導者を派遣し、その資質向上を図る。

2 事業内容

以下の事業の派遣に必要な経費を助成する。ただし、個人の資格取得に関する研修は対象としない。

なお、講師招へい事業及び国スポへの派遣事業については、国スポ強化事業および長崎ミライアスリート強化事業の予算内で行うものとする。

- (1) 強豪県の競技団体やクラブチーム等への派遣研修
- (2) 成長期に起こりやすいスポーツ障害や女性アスリート特有の課題、メンタルトレーニングなどのスポーツ医・科学に関する研修会
- (3) その他、特に必要と認められる研修

3 対象競技・対象者

国スポ正式競技とする。

- (1) 競技団体推薦の国スポ強化担当者またはジュニア強化担当者。
将来的に各競技団体の強化の主軸となる若手指導者。
- (2) その他、特に必要と認められる指導者。

4 助成内容(基準額)

- (1) 交通費:長崎から会場市町の往復交通費
- (2) 宿泊費:1泊上限10,000円(朝食費・夕食費含む)
- (3) 事業費(昼食費):1日上限1,000円
- (4) 1事業1名につき、上限100,000円とする。
- (5) 原則として、各競技団体2事業(2泊3日を上限)とし、派遣人数は各事業1名とする。

5 提出書類

競技団体は「推薦書(様式1)」を作成し、提出する。

研修会に参加する際は実施要項等、研修内容が分かるものを提出する。

※事業終了後、報告書を提出する。

6 その他

- (1) 各競技団体の推薦書等を参考に選考を行い、決定次第、競技団体長あて決定通知を送付する。
- (2) 「長崎県競技力向上対策本部補助金交付規定」により、交付申請、交付請求、実績報告(事業終了後30日以内)を行うこと。

関係競技団体長 様

長崎県競技力向上対策本部
事務局長 岡 崎 天 一
(公印省略)

令和7年度長崎県競技力向上特別対策費補助金〔世界の舞台に羽ばたく選手の育成事業：指導者育成県外派遣事業〕に係る対象者の推薦について（依頼）

陽春の候 貴団体におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
また、日ごろから本県スポーツの振興・発展にご尽力いただき、心から感謝申し上げます。
さて、本県の更なる競技力向上を目指すために、指導者の資質向上を図ることを目的として、本事業を実施します。

貴競技団体におかれましては、本趣旨をご理解いただき、下記により推薦調書の提出をよろしく
願います。

記

- 1 事業名 令和7年度長崎県競技力向上特別対策費補助金
〔世界の舞台に羽ばたく選手の育成事業：指導者育成県外派遣事業〕
- 2 内 容 本県の更なる競技力向上を目指し、指導者の資質向上を図るため、指導者を強豪県の競技団体やクラブチーム等へ派遣する事業の経費について助成を行う。
- 3 提出書類 推薦調書（様式1）
（長崎県教育庁体育保健課のホームページからダウンロードできます。）
- 4 提出期日 令和7年5月8日（木）
- 5 提出方法 公印省略に伴い、メール又はFAXでも可
- 6 提出先 〒850-8570 長崎市尾上町3番1号 長崎県教育庁体育保健課内
長崎県競技力向上対策本部事務局 担当：野濱 健
TEL 095-894-3413
FAX 095-894-3478
E-Mail t.nohama@pref.nagasaki.lg.jp

(様式1)

令和7年度 指導者育成県外派遣事業 推薦書

競技団体名	
会長名	

記載責任者名	
競技団体役職	
連絡先	

具体的な事業内容								
	対象者氏名 (年齢・性別)	勤務先 役職	取得済みの公認ス ポーツ指導者資格名	推薦理由	研修内容	利用交通機関	実施場所 実施期日	対象者住所 TEL
(例)	ながさき はなこ 長崎 花子 (歳) (男 ・ 女)	〇〇高校教諭 国体少女監督	公認指導者B級ライセンス	2015年から国体少女の監督として継続的に競技力向上に携わっている。今後も本県〇〇競技の普及発展のために指導者としての更なる資質向上を図りたい。	中央競技団体が主催する〇〇研修会に参加し、ジュニア期の指導方法、栄養面、メンタル面について研修を深める。また、強豪校の〇〇高校のトレーニングを視察し、今後の指導に役立てる。 10月10日(金) 移動 10月11日(土) 東京都一貫指導の研修会 10月12日(日) 〇高校のトレーニング視察	公共交通機関 台	東京国立競技場 (東京都新宿区霞ヶ丘町10-1) 10月10日(金) ～12日(日) (2泊3日)	〒〇〇〇-〇〇〇〇 長崎県長崎市〇〇町 OT目〇番〇号 090-0000-0000
1	(歳) (男 ・ 女)					公共交通機関 台		
2	(歳) (男 ・ 女)					公共交通機関 台		

※交通費(対策本部規定)、宿泊費(1日上限10,000円、原則2泊3日まで)、事業費(昼食代1日上限1,000円)の助成となります。

※推薦理由・研修内容は詳しく記入してください。

※利用交通機関については長崎から実施都道府県までの交通手段を記入してください。

＜指導者育成県外派遣事業 報告書＞

氏 名	
日 時	令和 年 月 日（曜日）～ 月 日（曜日）
競 技 名	
会 場	
研 修 内 容	
研修を通して 印象に残った 事 など	
今後の指導に 活かしたい事	

【送付先】

長崎県教育庁体育保健課競技力向上対策班
 担当：野濱 健
 〒850-8570 長崎市尾上町3-1
 TEL: 095-894-3413
 FAX: 095-894-3478
 E-mail : t.nohama@pref.nagasaki.lg.jp

令和7年度 企業・大学チーム強化助成事業実施要項

1 目的

国民スポーツ大会及び全日本実業団対抗駅伝で中心となる、県内チーム（企業・大学）の支援を行い、本県成年選手の競技力の向上を図る。

2 事業内容

県内チーム（企業・大学）を指定し、強化費の助成を行う。

3 対象チーム

- (1) 国民スポーツ大会での活躍が期待できる企業・大学チーム
- (2) 全日本実業団対抗駅伝大会において入賞や活躍が期待できる企業チーム
- (3) 国民スポーツ大会正式競技の3倍点・5倍点・8倍点競技のチーム
- (4) 国民スポーツ大会の主力選手が在籍するチーム

4 助成内容

- (1) 強化事業に対して対策本部が必要と認める経費（交通費・宿泊費等）の助成を行う。
- (2) 備品の購入はできない。
- (3) ユニフォームや競技用具などのチーム所有となる消耗品は補助対象外とする。
ただし、テーピング・サプリメントなどの強化事業内で消耗する物品は補助対象とする。

5 その他

- (1) 「長崎県競技力向上対策本部補助金交付規定」により、各チームで申請および実績報告（事業終了後30日以内）を行うこと。

令和7年度 企業・大学チーム強化助成事業 対象一覧

(1) 全日本実業団対抗駅伝強化指定

No.	競技名	企業チーム名
1	陸上競技	三菱重工
2	陸上競技	十八親和銀行女子陸上部

2

(2) 企業・大学チーム指定

No.	競技名	企業チーム名	大学チーム名
1	サッカー		活水女子大学サッカー部
2	バレーボール		長崎国際大学女子バレー部
3	ソフトテニス	十八親和銀行ソフトテニス部	
4	軟式野球	株式会社十八親和銀行	
5	銃剣道	第16普通科連隊	

3

2

(6) オリンピックアスリート等特別強化事業

競技力向上対策本部

令和7年度 オリンピックアスリート等特別強化事業

実施要項

1 目的

オリンピックアスリート等の輩出に向けて、各カテゴリー日本代表選手及び県内の中学・高校生で、活躍が期待できる者の支援を行うことにより、更なる競技力の向上を図る。

2 事業内容

選手を指定し、必要な経費の助成を行う。

3 対象者

- (1) 県内在住または長崎県内を活動拠点とする県外在住者で、長崎県競技力向上対策本部長が指定する中学生以上の者
- (2) 原則、公益財団法人長崎県スポーツ協会加盟競技団体に所属する者
 - 1) S強化選手
 - ①オリンピック、世界選手権、アジア競技大会等の日本代表選手
 - ②本県ふるさと登録選手
 - 2) A強化選手
 - ①ナショナルチーム(強化選手)、ジュニア、ユース、U-19年齢等の日本代表選手
 - ②本県ふるさと登録選手
 - 3) 強化選手 ※原則、個人競技を対象とする
国内主要大会で前年度から上位入賞（ベスト8以上）の実績がある中学・高校生
- (3) その他、競技力向上対策本部長が認める者

4 助成内容

- (1) 対象経費の実費額の定額。
※上限額：S強化選手60万円、A強化選手24万円、強化選手12万円
- (2) 遠征等における個人負担金（交通費、宿泊費、事業費等）を指定選手及び帯同指導者・帯同選手に助成する。
- (3) 備品の購入はできない。
- (4) 消耗品については、原則1事業で使いきるものとする（テーピング、サプリメント等）。シューズ、ウェア等の個人所有となる物品については、補助対象外とする。

5 その他

- (1) 各競技者の実績等を考慮のうえ選考を行い指定する。
- (2) 「長崎県競技力向上対策本部補助金交付規定」により、申請および実績報告（事業終了後30日以内）を行うこと。
- (3) 他の長崎県競技力向上対策本部補助金と重複して助成することができない。
- (4) 原則、当該年度の12月までに、新たに各カテゴリーの日本代表になった者や権威ある全国大会（全日本中学、JOC大会、全国高校総体、国民スポーツ大会等）でベスト8以上の中学・高校生について、予算の範囲内で追加指定する。

令和7年度 オリンピックアスリート等特別強化事業 指定選手一覧

S強化選手（日本代表）

R6. 4名（年度当初 4名）

※所属・学年等は令和7年4月1日現在

	競技名	種目名	カテゴリー	氏名	所属名	令和6・7年度日本代表等実績	県内・ふるさと
1	陸上	マラソン	一般	近藤 亮太	三菱重工	大阪マラソン2位・世界選手権代表	県内
2	レスリング	65kg級	一般	吉武 まひろ	島原特別支援学校	2024アジア選手権大会（優勝）	県内
3	カヌー	スプリント	一般	水本 圭治	（株）チョープロ	アジアカヌースプリント選手権大会兼パリオリンピック大陸予選	県内
4	空手	組手重量級	一般	山内 健太郎	亀龍会	第1回世界国別空手道選手権大会 団体3位	ふるさと
5	ボウリング		一般	福満 亮	西肥シルバーボウル	第27回アジアボウリング選手権（タイ・バンコク）	県内

A強化選手（カテゴリー別日本代表等）

R6. 13名（年度当初 9名）

	競技名	種目名	カテゴリー	氏名	所属名	令和6・7年度日本代表等実績	県内・ふるさと
1	バレーボール		中学選抜	松尾 寿哉	大村工業高校1年	全国中学生選抜（海外遠征メンバー12名選出）	県内
2	レスリング	55kg級	高校選抜	小川 大和	日本体育大学1年	高校生日本代表アメリカ遠征	ふるさと
3	フェンシング	サーブル	ジュニア（U20）	浜口 歩	朝日大学3年	FEジュニア男子サーブルワールドカップ（ドルマーゲン大会）出場	ふるさと
4	フェンシング	サーブル	ジュニア（U20）	一瀬 咲季	朝日大学2年	FEジュニア女子サーブルワールドカップ（ボストン大会）出場	ふるさと
5	バドミントン	シングルス	U19	草ノ瀬 悠生	瓊浦高校3年	R7ジュニアナショナルチーム	県内
6	バドミントン	ダブルス	U19	吉次 和義	瓊浦高校3年	R7ジュニアナショナルチーム・オランダジュニアインターナショナル、ドイツジュニア	県内
7	バドミントン	ダブルス	U19	根本 舜生	瓊浦高校3年	R7ジュニアナショナルチーム・オランダジュニアインターナショナル、ドイツジュニア	県内
8	バドミントン	シングルス	U19	横田 寛人	瓊浦高校2年	R8ジュニアナショナルチーム 韓国ジュニアインターナショナルチャレンジ2024出場	県内
9	ライフル射撃	ピストル	ジュニア	内田 翼	同志社大学2年	タイペインターナショナルグランプリ2位	ふるさと

※S強化、A強化選手の県外在住者は本県ふるさと登録が必要

強化選手

R6. 44名（年度当初 32名）

	競技名	種目名	カテゴリー	氏名	所属名	備考	中・高
1	陸上競技	100mH		吉永 優衣	長崎日本大学高校2年	佐賀国民スポーツ大会3位	高
2	陸上競技	投擲		近藤 壮真	長崎日本大学高校1年	JOCジュニアオリンピックカップU16陸上競技大会優勝	高
3	陸上競技	走幅跳		日南 太希	諫早農業高校1年	R6全国中学校総合体育大会 7位	高
4	陸上競技	150m		福田 馨一朗	青雲高校2年	JOCジュニアオリンピックカップU16陸上競技大会3位	高
5	水泳	背泳ぎ		淵上 真奈	諫早商業高校3年	R6全国高等学校総合体育大会 8位	高
6	水泳	背泳ぎ		大野 鈴河	日宇中学校3年	第47回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会5位	中
7	テニス	ダブルス		中川 晶生伶	海星高校3年	ユニクロ全日本ジュニアテニス選手権2024優勝	高
8	ボクシング	42kg級		山本 純愛	世知原中学校2年	全日本アンダージュニアボクシング王座決定戦2位	中
9	レスリング	80kg級		城田 健太	島原高校3年	佐賀国民スポーツ大会5位	高
10	レスリング	110kg級		吉田 信太	島原工業高校1年	全国中学生レスリング選手権大会優勝	高
11	ウエイトリフティング	73kg級		平 一信	諫早農業高校3年	全国高校選抜大会 5位	高
12	ウエイトリフティング	67kg級		田中 慧斗	諫早農業高校3年	全国高校選抜大会 優勝	高
13	ウエイトリフティング	61kg級		馬渡 隼矢	諫早農業高校3年	R6全国高等学校総合体育大会5位・全国高校選抜大会5位	高
14	ウエイトリフティング	45kg級		牧本 結月	諫早農業高校3年	R6全国高等学校総合体育大会7位・全国高校選抜大会6位	高
15	相撲	無差別級		エゴール・チュグン	長崎鶴洋高校3年	全国高等学校選抜相撲大会 5位	高
16	相撲	80kg級		高橋 一旦	長崎鶴洋高校3年	全国高等学校選抜相撲大会 5位	高
17	フェンシング	サーブル		浜口 鉄生	高来中学校3年	第10回全国中学生フェンシング大会男子サーブル6位	中
18	柔道	81kg級		松本 大勢	長崎日本大学高校3年	第47回全国高校選手権 3位	高
19	柔道	66kg級		平井 隆輝	長崎日本大学高校1年	R6全国中学校総合体育大会 ベスト8	高
20	柔道	60kg級		西山 善次郎	長崎南山高校1年	R6全国中学校総合体育大会 ベスト8	高
21	柔道	73kg級		松本 廉央	長崎南山高校1年	R6全国中学校総合体育大会 ベスト8	高
22	バドミントン	シングルス・ダブルス		増田 大輝	瓊浦高校2年	R6全日本ジュニア選手権大会 S・Wベスト8	高
23	弓道			中山 梨優	活水高校3年	第43回全国高等学校弓道選抜大会 7位	高
24	ライフル射撃	ピストル		田崎 万結	長崎北高校3年	全日本スポーツ射撃競技選手権大会優勝・佐賀国民スポーツ大会3位	高
25	ライフル射撃	ピストル		大浦 泰正	大村高校2年	JOCジュニアオリンピックカップ2位	高
26	ライフル射撃	ピストル		田上 華羽	長崎北高校3年	第44回全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会 BP3位	高
27	ライフル射撃	ピストル		松尾 晴乃葉	長崎南高校2年	第44回全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会 BP6位	高
28	ライフル射撃	ピストル		島田 藍	東長崎中学校3年	第12回全日本小中学生スポーツ射撃選手権大会BP4位	中
29	ライフル射撃	ライフル		森保 詩乃	長崎北高校3年	全日本スポーツ射撃競技選手権大会 BR4位	高
30	ライフル射撃	ライフル		益我 鈴乃	長崎東高校3年	第44回全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会 AR8位	高
31	ライフル射撃	ライフル		中田 結菜	長崎東中学校3年	第12回全日本小中学生スポーツ射撃選手権大会BR1位	中
32	ライフル射撃	ライフル		青木 璃乃	長崎大学附属中学校3年	第12回全日本小中学生スポーツ射撃選手権大会BR3位	中
33	トリアスロン			椋野 弥菜	長崎北高校3年	第7回全国高等学校トリアスロン選手権 7位	高
34	トリアスロン			富永 結衣	長与第二中学校3年	2024全国中学生トリアスロン大会 7位	中
35	テコンドー	キョルギ		瀬尾 空舞	長崎明誠高校3年	全国少年少女テコンドー選手権大会優勝・全日本ジュニアテコンドー選手権大会2位	高

(事業説明資料)

(7) トレーナー派遣事業

競技力向上対策本部

令和7年度 トレーナー派遣事業 実施要項

- 1 目的 第79回国民スポーツ大会、第80回国民スポーツ大会冬季大会及び第45回九州ブロック大会において、選手が最高の状態で競技するための体調管理やメンタルサポートに対応することを目的に帯同トレーナーを派遣する。
- 2 内容 (1) 試合において選手が最高のパフォーマンスを発揮できるよう、テーピングやマッサージ等によりケガの予防に努めるとともに、試合中のケガに対する応急処置を行い、速やかに競技復帰が図れるようにする。
(2) 大会期間中の選手の水分摂取や栄養面等コンディションの維持・管理およびメンタルサポートを行う。
(3) その他、競技力向上に係わるサポートを行う。

- 3 派遣基準 原則として、各競技1名とする。ただし、特別重点強化競技については2名まで可（1種別1名）とする。

※特別重点強化競技

陸上・ローイング・バレーボール・レスリング・セーリング
ウエイトリフティング・相撲・馬術・ソフトボール・バドミントン
ライフル射撃・剣道・スポーツクライミング・カヌー・銃剣道
アーチェリー・空手道・ボウリング（18競技）

- 4 派遣期間 原則として、競技開始日の前日から競技終了日までとする。
※総合開会式に参加する場合は、その前日からとする。
- 5 派遣場所 国民スポーツ大会…滋賀県内各市町、大阪府、京都府、兵庫県
国民スポーツ大会冬季大会…青森県、秋田県
九州ブロック大会…長崎県内各市町（鹿児島県、大分県、福岡県）
- 6 派遣費等 (1) 交通費・宿泊費については、監督・選手と同様に県スポーツ協会が支出する。
(2) 謝金について
・国民スポーツ大会…県体育保健課から支出する。
・九州ブロック大会…各競技団体の負担とする。
※詳細については、派遣者決定後に連絡します。
(3) 処置に係る薬品代等その他の経費は、各競技団体負担とする。
- 7 その他 (1) 申請書（様式1）を県体育保健課へ提出すること。申請書を考慮のうえ選考を行い、決定次第、競技団体長あて決定通知を送付する。
(2) 各大会終了後、2週間以内に報告書（様式2）を県体育保健課あて提出すること。

関係競技団体長 様

長崎県教育庁体育保健課
課長 松 山 度 良
(公 印 省 略)

令和7年度 九州ブロック大会及び国民スポーツ大会「トレーナー派遣事業」について

平素から本県体育・スポーツの振興にご尽力いただき感謝申し上げます。

さて、九州ブロック大会及び国民スポーツ大会において、選手が最高の状態で競技するための体調管理やメディカルサポートを目的に、本年度も標記事業を実施します。

つきましては、各競技団体で帯同トレーナーの派遣を希望される場合は、別添要項により申請書（様式1）の提出をお願いします。

なお、事業の実施に際しては体育保健課にて決定したトレーナーを派遣することを申し添えます。

記

- 1 提出期限 令和7年6月6日(金)
- 2 提出先 〒850-8570
長崎市尾上町3-1
長崎県教育庁体育保健課長あて
- 3 提出方法 メールまたはFAX
- 4 備 考 第79国民スポーツ大会、第80回国民スポーツ大会冬季大会及び九州ブロック大会冬季大会の申請につきましては、別途発送いたします。

【担当者】

競技力向上対策班 中里 圭輔

TEL 095-894-3413 FAX 095-894-3478

E-mail k.nakazato@pref.nagasaki.lg.jp

(様式1)

令和7年度 九州ブロック大会トレーナー派遣 申請書

長崎県教育庁体育保健課長
松山度良様

競技団体名

会長名

第45回九州ブロック大会 _____ 競技のトレーナーとして下記の者を申請します。

記

ふりがな 氏名			
性別	男 ・ 女	年齢	歳
対象種別			
勤務先			
勤務先住所	〒		TEL
自宅住所	〒		TEL
活動実績	トレーナーに関する資格 ()		
申請理由	【日頃の競技団体との関わりや競技特性など、申請トレーナーでなければならない理由を記載ください】		

提出締切日：6月6日(金)

送付先：〒850-8570 長崎市尾上町3-1
県教育庁体育保健課 中里 圭輔 まで
メールアドレス:k.nakazato@pref.nagasaki.lg.jp
F A X 番号:095-894-3478

令和7年度 競技担当者一覧

	担当者 (担当数)	担当者 専門種目	担当競技団体名
体育保健課 競技力向上対策班	稲本 (0)	レスリング	
	土山 (4)	バレーボール	バレーボール・ボクシング・軟式野球・なぎなた
	浜口 (1)		ゴルフ
	野濱 (7)	バスケットボール	バスケットボール・テニス・ローイング・体操 ソフトテニス・卓球・空手道
	鳥巢 (7)	陸上	陸上・レスリング・セーリング・ハンドボール カーヌー・クレー射撃・トライアスロン
	濱口 (7)	剣道	剣道・ホッケー・ライフル射撃・フェンシング ソフトボール・バドミントン・銃剣道
	今崎 (7)	ラグビーフットボール	ラグビーフットボール・サッカー・ウエイトリフティング 自転車・相撲・馬術・ボウリング
	中里 (8)	柔道	柔道・水泳・弓道・スポーツクライミング アーチェリー・スケート・アイスホッケー・スキー

長崎県教育庁体育保健課競技力向上対策班
(長崎県競技力向上対策本部事務局)

送付先

〒850-8570

長崎市尾上町3番1号

TEL 095-894-3413

FAX 095-894-3478

各事業申請期限等一覧

提出先：〒850-8570 長崎市尾上町3番1号 県教育庁体育保健課 競技力向上対策班

※各事業の報告は、最終事業後30日以内の報告完了を厳守願います。

	事業名	締め切り	備考
1	滋賀国スポ強化事業 (講師招へい・国スポ帯同含む)	5月15日	対策本部補助金は事業に係る金額の9割かつ1,000円未満切り捨て額が各事業の上限 講師招へいには申請時に推薦書を添付・国スポ帯同には報告時に報告書を添付
2	長崎ミライアスリート強化事業 (講師招へい含む)	5月8日	対策本部補助金は事業に係る金額の9割かつ1,000円未満切り捨て額が各事業の上限 講師招へいには申請時に推薦書を添付
3	ふるさと選手招へい事業	5/30、9/8 (事業2週間前)	大会エントリー数が上限。実際に出場した選手にのみ補助 県スポーツ協会へのふるさと選手登録が必要
4	指導者育成県外派遣事業(講師招へい)	5月8日	各競技団体2事業まで(宿泊は2泊3日が上限)
5	企業・大学チーム強化助成事業	5月15日	指定企業・大学チームのみが対象
6	オリンピックアスリート等特別強化事業	事業2週間前	競技団体を通して、指定選手に補助
7	トレーナー派遣事業(原則1競技1名)	6月6日	交通費・宿泊費等は県スポ協、 <u>国スポ・冬季大会は別途発送</u> ※特別重点強化競技は2名まで可